

平成 30 年 4 月の市民の声（全 1 通のうち 1 通）

市民の声の内容と、そのお返事の一部を紹介します。

◇ 飲酒運転について

【ご意見・ご提案など】

県下での飲酒運転の発生状況では、南魚沼市はワーストスリーとか言われています。警察の取り締まりを強化してもらいたい。昔は警察で取り締まりの結果を公表していました。特に山手のほうでは今でもあると思います。何かの寄り合いの時には、必ずお酒が出ます。昔からのしきたりが直っていないところもあります。区長会にでも話し合ってもらいたい。お酒は持ち帰れるようにしたらどうですか。

（平成 30 年 4 月 12 日）

【お返事】

第 10 次新潟県交通安全計画（平成 29 年度から 32 年度まで）では、「高齢者の交通事故防止」「歩行者及び自転車の安全確保」「シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底」「飲酒運転の根絶」の 4 つを重点施策として対策を講じることとしています。また、平成 30 年度の県の交通安全実施計画においても「飲酒運転の根絶」は重点施策の一つとなっています。具体的な取組としては、「飲酒運転の危険性や実態の広報啓発」「ハンドルキーパー運動の推進」「取締まりの強化」が掲げられています。

当市におきましても、県と同じ 4 項目を重点施策とした計画を策定しています。また、当市の過去 5 年間の飲酒運転摘発率が県内ワースト 3 位となったことから、警察による飲酒運転取締りの強化はもとより、関係機関と連携した取組みを推進してまいります。

また、春の行政区長会では、飲酒運転の根絶をはじめとする交通安全の確保が議題の一つとなっており、南魚沼警察署の担当者が毎回説明しています。

(担当：環境交通課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658